



## 平成28年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年6月10日

上場取引所 東

上場会社名 サムコ 株式会社

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理統括部長 (氏名) 竹之内 聡一郎 TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 平成28年6月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年7月期第3四半期の業績(平成27年8月1日～平成28年4月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年7月期第3四半期	3,982	30.5	576	217.7	439	42.0	274	156.4
27年7月期第3四半期	3,051	11.0	181	207.7	309	212.3	107	76.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年7月期第3四半期	35.03	—
27年7月期第3四半期	15.21	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
28年7月期第3四半期	10,671		8,277	77.6	77.6	1,030.40
27年7月期	9,948		7,264	73.0	73.0	1,032.87

(参考)自己資本 28年7月期第3四半期 8,277百万円 27年7月期 7,264百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年7月期	—	0.00	—	18.00	18.00
28年7月期	—	0.00	—		
28年7月期(予想)				18.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年7月期の業績予想(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,350	1.8	700	4.3	550	△33.6	350	△16.1	44.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)平成28年7月期の業績予想の1株当たり当期純利益は、新株式発行による増加株式数1,000,000株(払込期日 平成27年9月1日)を含めた予定期中平均株式数により算出しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年7月期3Q	8,042,881 株	27年7月期	7,042,881 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年7月期3Q	9,248 株	27年7月期	9,228 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年7月期3Q	7,833,643 株	27年7月期3Q	7,033,920 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第3四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益が改善しているものの、個人消費の低迷が続き、景気回復は緩やかなものとなりました。世界経済では、米国や欧州は堅調な個人消費により緩やかな成長が続いていますが、中国及び新興国における経済減速が一層鮮明になり、世界経済全体は先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界におきましては、スマートフォンやタブレット型端末の世界的な需要拡大を背景にした設備投資に加え、当社の関わる化合物半導体を用いた新たなモバイル機器や車載センサーなどの電子部品分野、あるいはMEMS (Micro Electro Mechanical Systems=微小電気機械素子) といった先端分野での研究開発投資が、幅広い企業で進みつつあります。一方で、中国市場の成熟化や新興国市場の減速による先行きへの懸念から、一部の企業では投資判断を先延ばしにする動きも見られます。台湾や中国、韓国での生産設備投資につきましては慎重な姿勢が続いておりますが、景気回復が続く北米では新たな技術開発、商品化に伴う設備投資が活発化しております。

このような状況の下、国内市場は電子部品分野の高周波フィルター用途、MEMS用途で販売を伸ばし、国内売上高は3,108百万円(前年同期比35.6%増)となりました。海外市場においても電子部品分野が牽引し、輸出販売高は874百万円(前年同期比15.1%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高が3,982百万円(前年同期比30.5%増)、営業利益は576百万円(前年同期比217.7%増)となりました。また、円高の影響による為替差損119百万円(前年同期は為替差益127百万円)が発生し、新株式発行による株式交付費11百万円を計上したことから、経常利益は439百万円(前年同期比42.0%増)、四半期純利益は274百万円(前年同期比156.4%増)となりました。

(用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	785,074	19.7	△43.7
電子部品分野	2,028,362	50.9	162.8
シリコン分野	144,200	3.6	△36.0
実装・表面処理分野	231,100	5.8	105.0
表示デバイス分野	2,300	0.1	△2.1
その他分野	135,494	3.4	52.5
部品・メンテナンス	655,733	16.5	43.5
合計	3,982,266	100.0	30.5

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 当第3四半期末の資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、6,986百万円で前事業年度末に比べ668百万円増加いたしました。売上債権が977百万円減少した一方、売上債権の回収及び新株式の発行899百万円により現金及び預金が1,546百万円増加したのが主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,684百万円で前事業年度末に比べ54百万円増加いたしました。保有する投資有価証券の時価が下落したことにより投資有価証券が49百万円減少した一方、関係会社株式が61百万円増加し、機械及び装置が28百万円増加したのが主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,678百万円で前事業年度末に比べ306百万円減少いたしました。未払法人税等が168百万円、買掛金が155百万円減少したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、714百万円で前事業年度末に比べ16百万円増加いたしました。退職給付引当金が10百万円、役員退職慰労引当金が8百万円増加したのが主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、8,277百万円で前事業年度末に比べ1,013百万円増加いたしました。これは、新株式の発行により資本金が449百万円、資本準備金が449百万円増加したこと、利益剰余金が147百万円増加したことなどによります。自己資本比率は77.6%と前事業年度末比4.6ポイント上昇いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における業績の進捗及び市場環境等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成27年9月10日付の当社「平成27年7月期 決算短信(非連結)」で公表しました平成28年7月期の業績予想を修正しております。詳細は6月10日に別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却の方法)

当第3四半期会計期間より、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、改正後の法人税法に規定する減価償却の方法によっております。

なお、この変更による損益に与える影響はありません。

(3) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」

(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の見積実効税率は従来の34.15%から36.61%となります。この税率変更により、未払法人税等は10,803千円増加し、法人税等は同額増加しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,050,158	4,596,588
受取手形	56,863	172,016
売掛金	2,377,932	1,285,440
仕掛品	661,732	813,082
原材料及び貯蔵品	93,439	103,840
前払費用	10,848	12,185
繰延税金資産	41,043	41,043
その他	63,441	29,232
貸倒引当金	△38,150	△67,214
流動資産合計	6,317,309	6,986,213

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年4月30日)
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	877,524	891,932
減価償却累計額	△589,138	△609,377
建物(純額)	288,385	282,555
構築物	25,314	25,314
減価償却累計額	△23,046	△23,374
構築物(純額)	2,268	1,940
機械及び装置	646,728	717,402
減価償却累計額	△563,788	△605,880
機械及び装置(純額)	82,940	111,521
車両運搬具	44,085	48,546
減価償却累計額	△35,744	△27,830
車両運搬具(純額)	8,340	20,715
工具、器具及び備品	166,502	176,526
減価償却累計額	△158,601	△161,054
工具、器具及び備品(純額)	7,901	15,472
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	43,558	43,558
減価償却累計額	△21,336	△24,366
リース資産(純額)	22,222	19,191
建設仮勘定	74,251	94,663
有形固定資産合計	3,017,147	3,076,896
<b>無形固定資産</b>		
特許権	7,450	5,926
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	366	286
水道施設利用権	2,112	1,901
無形固定資産合計	12,892	11,077
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	162,969	113,462
関係会社株式	40,254	101,884
出資金	5,000	5,000
関係会社長期貸付金	119,235	86,368
繰延税金資産	176,609	194,676
差入保証金	66,655	65,305
保険積立金	29,332	29,385
その他	724	917
投資その他の資産合計	600,781	597,001
<b>固定資産合計</b>	<b>3,630,821</b>	<b>3,684,975</b>
<b>資産合計</b>	<b>9,948,130</b>	<b>10,671,189</b>

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	685,564	530,237
短期借入金	800,000	800,000
リース債務	4,040	4,040
未払金	87,396	68,861
未払費用	34,610	36,711
未払法人税等	219,000	50,272
未払消費税等	58,912	36,764
預り金	32,187	17,581
賞与引当金	25,800	60,502
役員賞与引当金	14,340	5,870
製品保証引当金	22,100	20,400
その他	1,395	47,572
流動負債合計	1,985,346	1,678,814
固定負債		
リース債務	18,181	15,151
長期末払金	909	757
退職給付引当金	341,404	352,193
役員退職慰労引当金	337,410	346,342
固定負債合計	697,906	714,445
負債合計	2,683,253	2,393,260
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,213,787	1,663,687
資本剰余金		
資本準備金	1,629,587	2,079,487
資本剰余金合計	1,629,587	2,079,487
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	3,487,000	3,787,000
繰越利益剰余金	803,013	650,871
利益剰余金合計	4,349,513	4,497,371
自己株式	△10,415	△10,436
株主資本合計	7,182,472	8,230,109
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	82,405	47,819
評価・換算差額等合計	82,405	47,819
純資産合計	7,264,877	8,277,928
負債純資産合計	9,948,130	10,671,189



(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)
売上高	3,051,487	3,982,266
売上原価	1,619,502	2,016,570
売上総利益	1,431,985	1,965,696
販売費及び一般管理費	1,250,525	1,389,132
営業利益	181,459	576,563
営業外収益		
受取利息	2,595	2,436
為替差益	127,863	—
固定資産売却益	112	1,692
雑収入	2,642	2,099
営業外収益合計	133,213	6,228
営業外費用		
支払利息	4,527	4,209
為替差損	—	119,199
株式交付費	—	11,332
雑損失	959	8,897
営業外費用合計	5,486	143,638
経常利益	309,186	439,153
特別損失		
仲裁裁定に伴う損失	134,165	—
特別損失合計	134,165	—
税引前四半期純利益	175,021	439,153
法人税等	67,982	164,689
四半期純利益	107,039	274,463

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年9月1日を払込期日とする一般募集による新株式発行により、当第3四半期累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ449,900千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が1,663,687千円、資本準備金が2,079,487千円となっております。

(セグメント情報等)

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成27年8月1日 至 平成28年4月30日)		前事業年度 (自 平成26年8月1日 至 平成27年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	483,814	11.5	221,574	5.0	689,954	11.8
エッチング装置	2,998,661	71.3	3,099,609	70.3	4,166,785	71.0
洗浄装置	204,076	4.8	345,844	7.9	316,778	5.4
その他	520,116	12.4	741,213	16.8	692,294	11.8
合計	4,206,668	100.0	4,408,242	100.0	5,865,812	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成27年8月1日 至 平成28年4月30日)		前事業年度 (自 平成26年8月1日 至 平成27年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	613,972	272,093	135,083	38,530	765,298	157,350
エッチング装置	3,168,269	2,083,320	2,362,191	1,216,537	4,346,789	1,554,170
洗浄装置	277,183	57,616	326,415	56,600	386,853	102,990
その他	485,175	92,155	721,829	167,281	657,591	101,186
合計	4,544,600	2,505,185	3,545,519	1,478,949	6,156,532	1,915,696

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成27年8月1日 至 平成28年4月30日)		前事業年度 (自 平成26年8月1日 至 平成27年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	492,628	16.1	253,903	6.4	758,698	14.4
エッチング装置	1,868,139	61.2	2,699,824	67.8	3,575,808	68.1
洗浄装置	233,866	7.7	372,805	9.3	298,163	5.7
その他	456,853	15.0	655,733	16.5	620,238	11.8
合計	3,051,487	100.0	3,982,266	100.0	5,252,909	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第3四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成27年8月1日 至 平成28年4月30日)		前事業年度 (自 平成26年8月1日 至 平成27年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	538,059	70.8	721,350	82.5	974,687	70.0
北米	195,473	25.7	152,832	17.5	390,670	28.1
欧州	26,095	3.5	—	—	26,095	1.9
その他	—	—	—	—	—	—
輸出販売高合計	759,627 (24.9%)	100.0	874,183 (22.0%)	100.0	1,391,453 (26.5%)	100.0

(注) ( ) 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。